

”ありがとう” 出逢うに 夏



令和元年度夏期

高校生ボランティア活動 & 体験文募集

～奮ってご参加ください～

中部善意銀行では、“あなたの善意でみんなしあわせに”をキャッチフレーズに明るい社会をつくるため、
善意の寄付(金銭・物品)、ボランティア活動(労力・技術)の登録を受け、
それらを公共福祉・社会福祉施設等へ有効に役立てて、社会福祉の向上に努めております。
高校生の皆さんがボランティア活動を体験していただく絶好の機会です。

ボランティア活動

活動対象施設

夏休み期間中に当行で紹介する愛知県下の児童養護施設、母子生活支援施設、身体・知的障害(児)者支援施設、老人ホーム等です。

活動要領

児童の学習指導、ふれあい・話し相手、身の回りの世話・介助、盆踊り・キャンプ等のイベントの手伝い、軽作業の手伝い、車椅子の清掃等です。
別紙「令和元年度夏期高校生ボランティア活動要望施設一覧表」の福祉施設へ問合せの上、活動日等を決定し、学校を通じて申込書を同施設と中部善意銀行へ送付してください。(施設一覧表は当行ホームページにも掲載しています)

参加証

参加者全員に「ボランティア活動参加証」を贈呈します。

体験文募集

募集要項

9月2日(月)～9月13日(金)
学校を通じて中部善意銀行へ提出してください。
応募文の返却はいたしません。

当行が紹介した「令和元年度夏期高校生ボランティア活動要望施設一覧表」の施設での体験文に限ります。(1人1編)

1,200字以内
(400字詰原稿用紙3枚)厳守

前年度応募数 372編

顕彰

善意賞

顕著な活動校2校に「善意賞」として賞状・副賞を贈呈

前年度受賞校

- ◆愛知県立瀬戸北総合高等学校
- ◆聖カピタニオ女子高等学校

体験文集

- 後援団体に依る審査委員会で審査
入選30編を選出し「体験文集」を作成
- 入選者には賞状と副賞(図書カード等)を贈呈
- 応募者全員に記念品贈呈

主催 / 社会福祉法人 中部善意銀行

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-6-1 中日新聞社 2階
TEL.052-231-3000 FAX.052-232-0433
<http://www.chubu-zengin.jp/>

後援 /

愛知県・名古屋市・愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・愛知県私学協会
愛知県公立高等学校長会・中日新聞社・中日新聞社会事業団